

第55回長崎県ソフトテニス選手権インドア大会における 新型コロナウイルス感染防止対策について

長崎県ソフトテニス連盟

【参加者について】

1. 選手及び関係者のみとする。
2. 選手及び関係者は、連盟指定のチェックシートに必要事項を記入し、朝の受付時に本部に提出すること。体調不良者は参加を認めない。
3. マスクを着用すること。ただし、他人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合には、マスクを外してよい。
4. トイレに並ぶ場合は十分な距離(2m以上)を空けること。
5. 試合をしていない時は、自陣に「密」を避けて待機すること。観覧席に座っての試合観戦は認めるが、十分な距離(2m以上)を保って観戦し、大声を出しての応援は控えるよう、チームで応援者に注意喚起を行うこと。
6. その他、三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

1. 試合中の選手と審判はマスクを外すこと。
2. 自陣のサイドのベンチに一番近い入り口から入場・退場し、入り口に設置された手指消毒液で消毒を行うこと。
3. 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手、勝者サインも禁止とする。
4. 試合中、ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
5. 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しをしないこと。
6. 試合終了のたびに、こまめな手洗いを行うこと。

【関係者について】

1. 会場にいる間は、常に連盟が配布したIDを身につけること。IDがない場合は会場への入場を認めない。(IDは朝の受付時に配布する)

【その他】

1. 感染防止のために連盟が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
2. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、連盟に速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。
3. チェックシートの提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
4. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。